

受 験 番 号						
M						

令和8年度
広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験
【博士課程前期】（2月入試）

専 門 科 目

教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム
健康スポーツ教育学領域

令和8年2月13日

自 9時00分
至 12時00分

受験上の注意事項

1. すべてのページに受験番号を記入してください。
2. 配付した問題用紙は持ち帰ってはいけません。
3. 配付した問題用紙は、表紙を含めて4ページです。
4. 問題1～問題6は、「領域共通問題」です。全員が全問を解答してください。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 健康スポーツ教育学領域

受 験 番 号					
M					

問題 1. 女性アスリートの三主徴について説明しなさい。

問題 2. 近年、新たに誕生しているスポーツには、社会的にどのような可能性があるのかについて論じなさい。
その際、「身体性」「包摂」という語を必ず用い、具体例を挙げながら論じること。

令和 8 年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 健康スポーツ教育学領域

受 験 番 号					
M					

問題 3. 近年、人工知能（AI）やデジタル技術の発展により、多くの活動が機械によって効率化・自動化されつつある。このような社会情勢を受け、スポーツ科学または健康科学の立場から、「AIの普及によって、今後、身体教育の価値は高まると思いますか。」これについて、「はい」または「いいえ」のいずれかを明確に示したうえで、その理由を少なくとも3つ挙げ、可能であれば具体例を交えながら説明しなさい。

問題 4. アジリティとはなにか、その構成要素を含めて述べなさい。また、アジリティを高めるためのトレーニングについて、述べなさい。

令和8年度 広島大学大学院人間社会科学研究科入学試験問題
【博士課程前期】（2月入試）

試験科目	専門科目	受 験 番 号							
専攻 プログラム 領域・コース	教育科学専攻 教師教育デザイン学プログラム 健康スポーツ教育学領域	M							

問題5. 「身体の多様性」を尊重した体育授業のあり方について、授業設計や学習評価にも触れながら論じなさい。

問題6. 体育科教育学の観点から、学校現場を拠点とする教師教育者とは誰を指すのかを定義したうえで、当該教師教育者に求められる専門性について、あなたの見解を述べなさい。